

連続講座『ホールライフカーボン評価の基礎知識』第2期 ～ 建材・設備のカーボン表示の拡充促進に向けて ～

日時 2023年11月30日(木)～2024年1月、各回2時間、全3回開催予定

開催方法 Zoomによるウェビナー方式

主催 ゼロカーボンビル(LCCO₂ ネットゼロ)推進会議
一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター(IBECS)

共催 住宅・建築 SDGsフォーラム
一般社団法人 日本サステナブル建築協会(JSBC)

協賛 一般社団法人 日本建築学会、一般社団法人 日本建設業連合会、公益社団法人 日本建築家協会、
(予定) 公益社団法人 日本建築士会連合会、一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会、
一般社団法人 住宅生産団体連合会、一般社団法人 不動産協会

参加費 無料

定員 1000名

7月～9月に開催されたホールライフカーボン評価の初中級者向け『連続講座』の第2期を開催いたします。

ホールライフカーボン評価のうち、エンボディドカーボン評価においては、建材・設備のEPD (Environmental Product Declaration、環境製品宣言) によるカーボン表示データの整備が重要となります。欧州・米国では、多数の建材・設備についてEPDデータの蓄積が進んでいるものの、日本においてはEPDデータが不足しているのが現状です。

『連続講座』第2期では、「データベース検討SWG」の清家剛主査(第1回のみ)から現在進行中の検討の方向性についてご紹介いただくとともに、「SuMPO 環境ラベルプログラム」による製品のエコライフ宣言として、EPDを公開している建材・設備メーカーを講師にお招きして、EPD取得の目的やEPDの活用状況、EPD取得の実務(体制・期間など)についてご紹介いただきます。EPDデータの拡充促進に向けた取り組みを加速させるための情報共有の場とすべく、多数の関係者のご参加をお待ちしております。

■プログラム ※第2回～3回の開催日程、講師等は決定次第、IBECSのホームページに掲載します。

第1回 2023年11月30日(木) 16:00～18:00

データベース検討の方向性 : 清家 剛 データベース検討SWG主査(東京大学)

建築躯体関連のEPD

- ① 鉄/各種鋼材 : 磯原 豊司雄(日本製鉄株式会社)
- ② 低炭素型コンクリート : 五十嵐 保裕(戸田建設株式会社)
- ③ 低炭素型プレキャストコンクリート製品 : 鈴木 好幸(株式会社安藤・間)

お申込み先 https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_88kCrk-SQ8K3jRdTrBxBLg

第2回 2024年1月上旬開催(予定) 16:00～18:00

躯体・外装・開口部関連のEPD

- ④ 鉄/各種鋼材
- ⑤ ガラス/各種板ガラス
- ⑥ 窓・サッシ・ビル用アルミ形材

第3回 2024年1月下旬開催(予定) 16:00～18:00

仕上げ・断熱・設備関連のEPD

- ⑦ タイルカーペット
- ⑧ 断熱材/吹込み用セルローズファイバー
- ⑨ エレベーター

お申込み 上記プログラムに記載のURLよりお申し込み下さい。

問合せ先 一般財団法人 住宅・建築 SDGs推進センター(IBECS) ゼロカーボンビル推進会議 事務局
電話: 03-5213-4191 (平日 10:00～17:00)
メールアドレス: sdgsforum@ibecs.or.jp